

静岡県

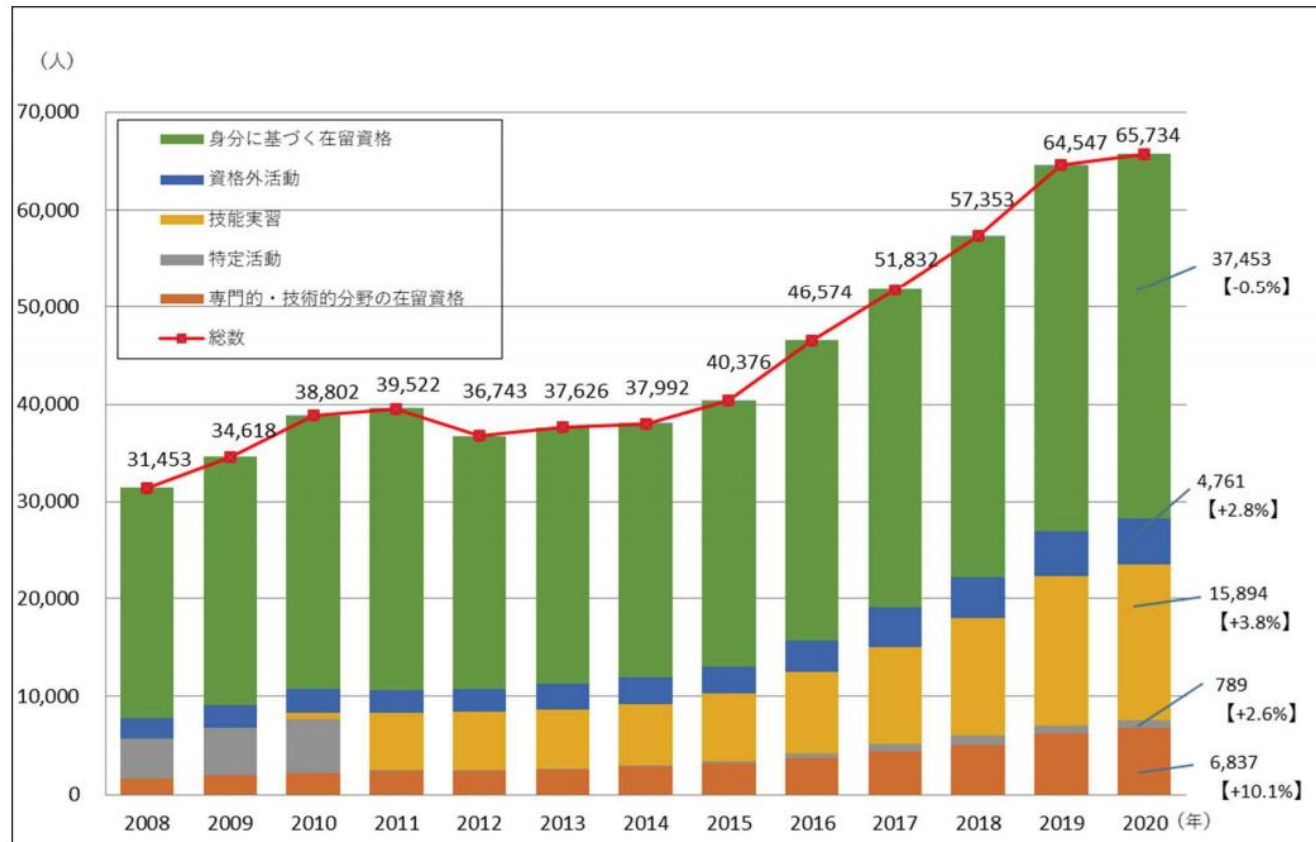


静岡県の外国人労働者数は 65,734 人（前年同期比 1.8%増）（令和 3 年 1 月 29 日）

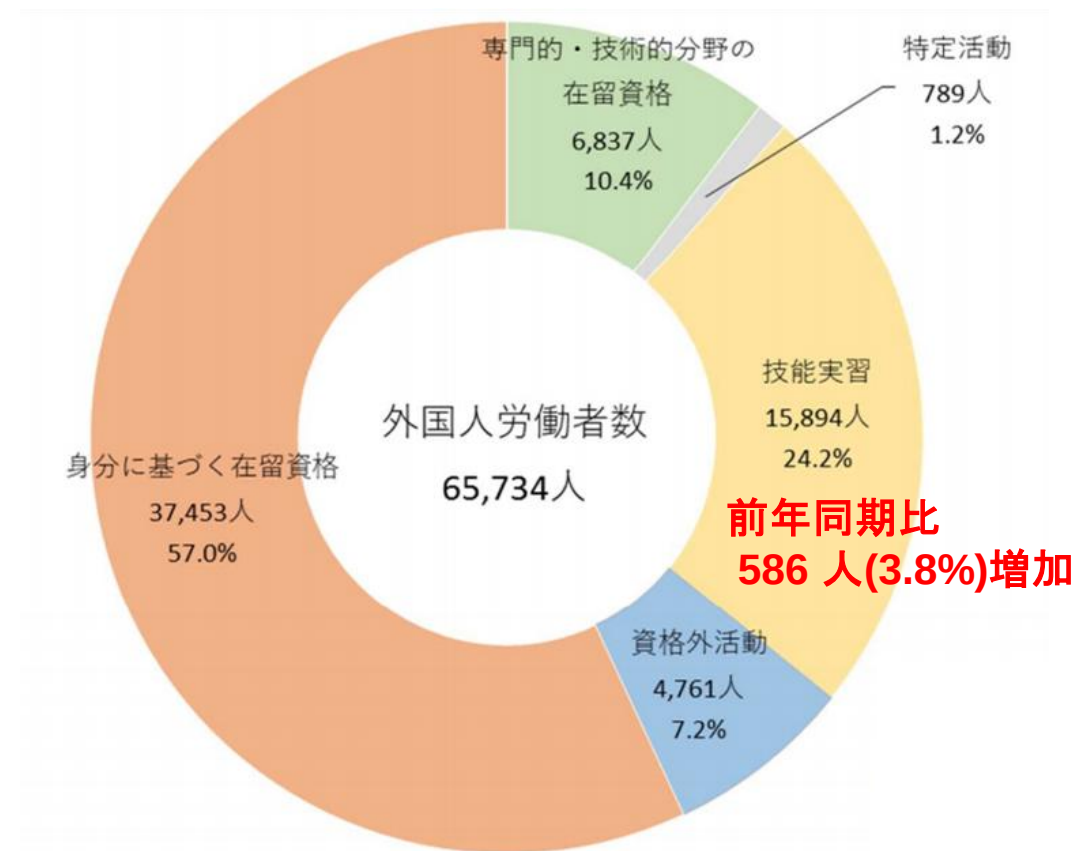
静岡県の全人口の約 1.8% 静岡県の推計人口 361万 3788人（令和 3 年 1 月 22 日）

外国人労働者のうち「身分に基づく在留資格」外国人の占める割合は全国 1 位

在留資格別外国人労働者数の推移



在留資格別外国人労働者の割合



日本経済新聞

朝刊・夕刊

ストーリー

Myニュー

トップ

速報

マネー

経済・金融

政治

ビジネス

マーケット

テクノロジー

国際

オピニオン

スポーツ

社会・く

静岡県、多文化共生課をくらし・環境部に移管

南関東・静岡

+ フォローする

2019年2月8日 22:00

保存

印刷

メール

印刷

Twitter

Facebook

共有

静岡県は8日、2019年度の組織変更を発表した。多文化共生社会の実現を目指し、知事直轄組織で地域外交部門にあった多文化共生課をくらし・環境部に移管し、同部に理事を置く。外国人を含む県民の生活環境の整備に取り組む。

ふじのくに

静岡県公式ホームページ

総合トップへ

“ふじのくに”魅力情報

音声読み上げ

文字サイズ・色合いの変更

ふりがな表示

組織(部署)から探す

Other language

ホーム

くらし・環境

健康・福祉

教育・文化

産業・雇用

交流・まちづくり

県政情報

サイト内検索

Googleカスタム検索

検索

検索の仕方

[ホーム](#) > [県政情報](#) > [県政総合](#) > [ようこそ部局長室へ](#) > [くらし・環境部長室](#) > 新生くらし・環境部の発進

更新日：平成31年4月2日

新生くらし・環境部の発進

平成31年度がスタートしました。新たな元号も「令和」と決まりました。

くらし・環境部では、4月の人事異動で、県庁内16課及び5出先機関の約380人のうち、約100人が異動となりました。業務の継続性を維持しながら、転入者の新鮮な感覚を生かして、新たな取組に挑戦してまいります。

静岡県では、新たな総合計画「静岡県の新ビジョン 富国有徳の美しい“ふじのくに”の人づくり・富づくり」に基づき、富士山の姿に恥じない理想郷づくりに邁進しています。

くらし・環境部では、県民生活に最も身近な「環境」「くらし」「住まい」の分野を担っております。住む人にとって誇りとなり、世界の人から憧れられるような暮らし方を創造し、幸せを実感できる「多彩なライフスタイルの提案」を引き続き行ってまいります。

今年度から、多文化共生施策の推進をくらし・環境部で担当することになりました。日本人も外国から来られた方も、努力すれば夢がかない、幸せを実感できる地域を目指し、「県内に居住する日本人及び外国人が、相互の理解と協調の下に安心して、かつ、快適に暮らす」ことに加えて、社会の担い手として「能力を発揮できる」多文化共生の地域づくりも進めてまいります。

2019年、外国人県民との共生に向けた環境整備を進めるために、多文化共生課を知事直轄組織からくらし・環境部に移管し、県民生活を担当するくらし・環境部が中心となって関係施策を推進することになった。

新たな在留資格の創設等に伴い外国人県民の増加が見込まれる中、今後の社会情勢の変化や新たな課題に対応するため、全庁を挙げて課題の把握と迅速な対処に努めていくこととした。

→県庁の本気度が伺える

静岡県外国人労働者実態調査

令和元年 10 月

静岡県くらし・環境部多文化共生課

3-（５）日本語能力が十分でない外国人労働者が受診した際に困ったこと

Q13 自由回答の具体的記入内容

- ・日本の治療方法に慣れていない。そもそも病院に行った事がほとんどない（自国では医療保険が整っていないので診療代が高いらしいです）
- ・医師から告げられる病名等は専門用語の為、外国人では理解できない（日本人でもわからない場合がある）。診断書に記載されている場合も同様である
- ・言葉がより難しくなるため、本人に内容が伝わらない
- ・言葉の壁
- ・歯科での治療方法の説明が難しい
- ・痛みに対する表現、感じ方が日本人と違うため、医療機関でも様々な検査をして調べてくださるが、実際は軽かった事が多い
- ・医療機関が親切なので、特に問題はない
- ・技能実習生が医師の話を理解しようとしても早口でわからないことがある。ゆっくり丁寧に説明してくれる医師もいます
- ・薬の説明
- ・病気の症状の説明に困る
- ・病状・原因の説明と理解
- ・微妙なニュアンスがわからない。また、担当者以外での対応が困難。ズキズキシクシクなど。病気の程度が判断できない。市販薬で良いか、病院に行くのか
- ・技能実習生が耳が痛いとのことで受診した際に耳のどの部分がどのように痛いのか微妙なニュアンスの対話ができなかった
- ・通訳者でも専門的な医療用語が理解できないことがある
- ・通訳できる人がいない時に困る
- ・重篤な場合や説明が困難な場合は送り出し機関に通訳をお願いしている
- ・状態を説明するのに困った。通訳アプリ等を使ってコミュニケーションした
- ・病院に連れて行く前に、日本語の出来る人に通訳してもらい、現在の状態を聞いて病院で説明しました。回答は会社に戻り通訳してもらい本人に説明していました
- ・診断書が欲しい時、症状を会社に説明して欲しい時に、その旨を本人が説明できないのと、会社側が症状など医療機関にたずねると個人情報なので教えてもらえないことがあった

静岡県における「やさしい日本語」使用への取組 背景

H23.3.11 東日本大震災



課題：災害時の外国人への迅速で正確な情報発信

当時（平成22年12月末時点）

・静岡県内の在住外国人人口：86,333人、国・地域：114

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	総数
国籍	ブラジル	中国	フィリピン	韓国	ペルー	ベトナム	インドネシア	タイ	123
外国人数	33,968	13,324	12,358	6,176	5,744	2,044	1,955	1,115	86,333

全ての外国人住民に対応した母国語で伝えることは重要だが、
全言語に対応は不可能

富国・有徳の美しい“ふじのくに”

静岡県



Source: 「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」に関する
有識者会議 第2回会議資料.

<http://www.moj.go.jp/isa/content/930005560.pdf>



Source: <https://www.pref.shizuoka.jp/kenmin/km-160/documents/yasanichimanual.pdf>



やさしい日本語の手引き
動画

Source: <http://bb.pref.shizuoka.jp/channel/detail.asp?pg=1&arcdid=12F9HJ8X2H2U2A&arcdid=12>

2020年
改定

災害時要配慮者支援 の手引き

静岡県健康福祉部
令和3年3月

「やさしい日本語」や多言語を使った掲示の例

災害時は、経験したことのない状況に、皆不安をかかえています。避難所等において、ピクトグラムや自分のわかる言語で掲示がされているだけで、安心するという声もあります。

ぜひ、積極的に「やさしい日本語」やピクトグラム、多言語を使ってください。

(一財) 自治体国際化協会のHP (<http://www.clair.or.jp/j/multiculture/index.html>)
では、災害時に使える様々なツールが公開されています。



<多言語指し示ボード(例)>



←避難所スタッフ用
(左) / 被災外国人
用(右)のサンプル

<災害時多言語表示シート(例)>



Source:<http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/documents/saigaiji.pdf>

新型コロナウイルス多言語相談ホットライン

9月1日より、新型コロナウイルス 多言語 相談 ホットラインを 作りました。
コロナウイルスに かかっているか 不安な 人は 電話してください。

電話を するの に お金は かかりません。



2020年
9月1日
スタート



19 言語で 通訳できます。Interpretation is available in 19 languages.
English/Chinese (Mandarin)/Korean/Thai/Vietnamese/Indonesian
Tagalog/Nepali/Portuguese/Spanish/French/German/Italian
Russian/Malay/Myanmar/Khmer/Mongolian/Sinhala

病気の心配 以外の 相談は「かめりあ」に 電話してください。通訳が います。

Para dúvidas não relacionadas a doenças, ligue para "CAMELLIA". Temos intérpretes.
Tumawag sa "CAMELLIA" para sa ibang konsultasyon maliban sa pagaalala sa sakit. Mayroong tagasalin.
Ngoại trừ những vấn đề về bệnh tật, hãy gọi đến "CAMELLIA" nếu có yêu cầu tư vấn. Chúng tôi có phiên dịch.

静岡県多文化共生総合相談センター「かめりあ」 月曜日～金曜日 (10時から 16時まで)
De Segunda à Sexta (das 10:00 às 16:00)
Lunes~Viernes (Mula 10AM hanggang 4PM)

054-204-2000

Thứ 2 ~ Thứ 6 (từ 10h00 tới 16h00)

静岡県 Shizuoka Prefecture

<https://www.pref.shizuoka.jp/kenmin/km-160/tabunkacorona.html>

自動車整備、外国人が戦力に 長期定着へ語学教育を強化



自動車の点検作業に汗を流すミャンマーの技能実習生（左）＝8月下旬、浜松市東区

技術者の慢性的な不足と高齢化を背景に、県内の自動車整備業界で留学生や技能実習生など外国人の受け入れと人材育成が広がっている。新型コロナウイルスの収束が見通せない中でも人材の引き合いは今後も強いとみられ、整備士養成校で外国人枠を拡大する動きが出ている。

整備技術の向上には日本語の語学力も欠かせず、受け入れ企業や養成校は技術だけでなく語学教育の強化を課題に据える。

静岡県、実習生に日本語研修実施へ

2019年7月9日 実習生ニュース



静岡県は7月4日、実習生を対象とした日本語研修を行うことを発表しました。入国して間もない実習生に日本語研修を行うことにより、実習生の県内定着を図ることが目的としています。

実習生は原則として転職することがなく、静岡県で受入れられた場合は、帰国するまで静岡県で実習を

行います。このため、日本語を原因とする企業と実習生のトラブルを減らし、失踪による実習生の県外流出の防止も日本語研修の目的の一つと考えられます。

受講資格は、監理団体か実習実施者が静岡県内にあり、技能検定基礎級を受検予定の実習生です。詳しい内容は、[静岡県のホームページ](#)からご確認ください。

<https://kenshu.mall.gr.jp/2019/07/%E9%9D%99%E5%B2%A1%E7%9C%8C%E3%80%81%E5%AE%9F%E7%BF%92%E7%94%9F%E3%81%AB%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%AA%9E%E7%A0%94%E4%BF%AE%E5%AE%9F%E6%96%BD%E3%81%B8/>

ふじのくに
静岡県公式ホームページ

総合トップへ

“ふじのくに”
魅力情報

音声読み上げ

文字サイズ・色合いの変更

ふりがな表示

組織(部署)から探す

Other language

ホーム

くらし・環境

健康・福祉

教育・文化

産業・雇用

交流・まちづくり

県政情報

事業の概要

目的

入国して間もない外国人技能実習生を対象に、日本語研修を行うことにより実習生の県内定着を図る。

主催

静岡県

共催

伊東市、富士市、焼津市、吉田町、掛川市、菊川市、浜松市、湖西市

対象

監理団体もしくは実習機関が県内にあり、「出入国管理及び難民認定法」の規定により、「技能実習1号」の在留資格で入国した外国人技能実習生のうち、技能検定基礎級を受検予定の者。

実施内容

- 技能検定基礎級の学科試験の日本語レベルに合わせた基礎的な日本語の研修を実施（別紙2「研修項目一覧」参照）。技能検定基礎級の直接的な検定対策の研修ではありません。
- 10回で1講座として、各地域（東部・中部・西部）で原則として毎週1回、土曜日、日曜日又は祝日に開催する。（別紙3「日程一覧」のとおり）
- 定員は各会場20名とする。

受講料

無料

Source: <http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-230/ginoukentei/r1japaneselesson.htm>

浜松市の取り組み



HOME イベントスケジュール インフォメーション 活動報告 ボランティアバンク HICEについて

浜松市新型コロナウイルスコールセンター
0120-368-567
 (日本語) 24時間
 多言語相談
 新型コロナウイルス多言語相談
 ホットライン
0120-997-1111
 静岡県
 年末年始もやってい

HICE 会員募集

ボランティアバ

日本語教室のご

HICE NEWS

HICE特設サイト 新型コロナウイルス関連 情報ページ

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)に
関する情報をまとめたサイトです

https://peraichi.com/landing_pages/view/hice2020jp

2020（令和2）年度 事業計画書

Source: http://www.hi-hice.jp/doc/aboutus/R1_jigyhoukokusho.pdf

（公財）浜松国際交流協会 事業体系

多文化共生社会の実現
グローバル人材の育成

1. 多文化共生のまちづくり

(在住外国人支援)

重点 相談事業

「多文化共生総合相談ワンストップセンター業務」	17,719 千円
「外国人雇用相談事業」	6,736 千円
「メンタルヘルス相談事業」	10,485 千円
「中国残留邦人相談事業」	537 千円
多言語生活相談、入国在留手続相談、弁護士・行政書士・ 税務相談、通訳派遣、ソーシャルワーク研修、コミュニテ ィエンバワメント	

重点

日本語学習支援事業

「地域日本語教育の総合的体制づくり推進事業」	10,326 千円
「広域事業展開準備」(特定費用準備金)	2,400 千円
日本語教室、支援者養成・スキルアップ講座、教職員多文 化共生講座、地域日本語学習支援	

外国につながる次世代支援事業

「不就学ゼロ作戦・定住外国人の子供の就学促進事業」	30,494 千円
---------------------------	-----------

多文化防災事業

災害時多言語支援センター設置訓練、災害時多言語ラン ティア育成	
------------------------------------	--

2. グローバル人材育成

(国際交流・理解)

重点 地域共生事業

地域共生活動支援、ブリッジビルダーの育成

多様性を生かしたまちづくり事業

文化創造、地域活性化、多文化共生 MONTH、 「多文化共生のまち発信事業開催負担金 フェスタ・サンパ」	6,000 千円
--	----------

グローバル人材の育成と活用

国際理解教育セミナー、地球人教育出前講座、ホスト
タウン・ボランティア

国際交流と国際理解の推進

国際交流・国際理解イベント、外国語講座、フェアト
レード啓発、
グローバルフェア (特定費用準備金 1,000 千円)



3. 市民活動支援

地域創造の担い手の育成と支援

ボランティアバンク活用、市民団体ネットワークの構築と 活用	
浜松市国際交流推進事業費補助金	7,000 千円

重点 4. 情報提供・収集

情報収集・提供

HICE NEWS、ホームページ、フェイスブック、メール 配信、情報コーナー	
ホームページ改訂 (特定費用準備金 4,800 千円)	



浜松市外国人学習支援センター (U-ToC)

2020年5月22日 · 🌐

...



i

AT-S.COM

コロナ禍で苦境増、外国人支援を強化 浜松市、オンライン日本語教室や多言語相談 | 静岡新聞アットエス

コロナ禍で失業した外国人らに、オンラインでひらがなを教える日本語教師 = 20日午前、浜松市西区の市外国人学習支援センター

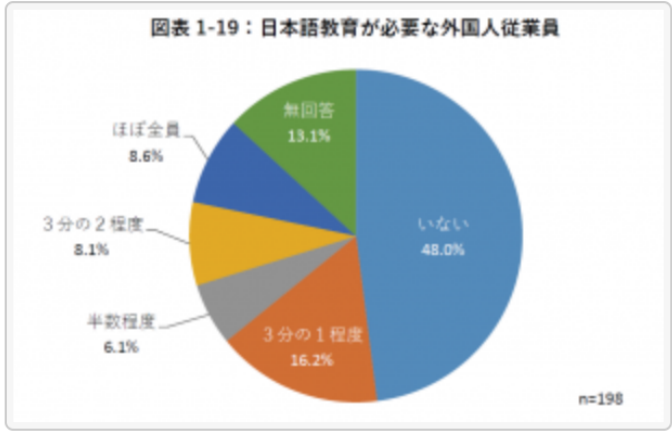
浜松市の「地域日本語教育実態調査」、報告書が出ました！

 kazushimada  2020年2月19日

浜松市では、2019年度の文化庁委託事業として、「浜松市における地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」を実施しました。事業を実施するにあたり、まずは調査を行い、実態を把握することが大切であると考え、以下の4つの調査を行いました。

- 1) 企業における外国人材活用意識調査
- 2) 地域における日本語教室実態調査
- 3) 日本語学習者実態調査
- 4) 外国人の若者の日本語力調査

非常に面白い結果が出ています。例えば、日本語教育が必要な外国人従業員に関する問いにたいして図表1-19（「報告書」p.17）のような結果が出ていますが、外国人アンケート「日本語の不自由さに困った場面」に関しては、図2-16（「報告書」p.34）の結果となるなど、大きな意識の差がありました。



Source: <http://www.acras.jp/?p=9314>



外国人の受入れ・共生のための地域日本語教育推進事業 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業

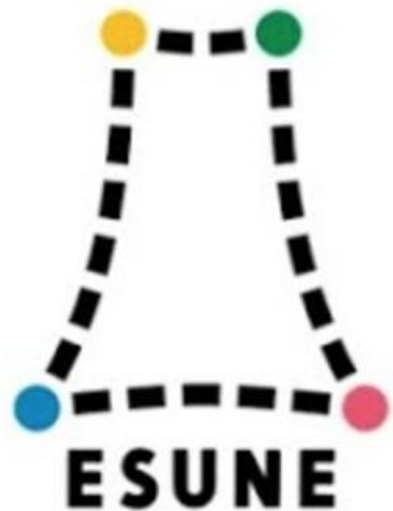


事業の対象は
「生活者としての外国人」

技能実習生は入らない...？

また、日本語力に関して、「聞く、話す、読む、書く」の4つの技能に分けて自己評価を実施していますが、これも非常に興味深い結果となっています（「報告書」pp.35-59）。詳しくは、報告書をご覧ください。ご希望の方は、浜松国際交流協会（HIACE）に連絡をすれば、送っていただくことができます（残部がある間ということです）。

静岡市



やさしく
あたらしく
あなたらしく
なれる社会へ

10月 30, 2020

コロナ禍とともに、外国人技能実習生×大学生でつくられる新しいサロン、日本語サロンいろいろ

日本人や地域社会とフラットなつながりを持ちたいが持てない外国人技能実習生に、

日本人と気軽におしゃべりしたり、つながりを持てる場をということで9月より始めた日本語サロンいろいろ。

土曜日の夜に1時間オンラインで技能実習生とともに、
日本語で会話を1時間くらいするという活動を行っています。

10月から新たに学生スタッフが5名加わりました。

参加した学生スタッフの中には、留学に行けなくなってしまい、少しでも海外や外国人に関わる活動がしたいという思いで参加してくれている方もいます。

留学したかった学生は異文化に触れられて、技能実習生は日本について知れて、日本語を使える機会に、そうやって新しくつながり、お互い学び会える機会になっています。

代表理事（事業責任者） 天野浩史



1991年愛知県岡崎市生まれ。高校卒業後、静岡大学理学部物理学科へ入学。在学時に菊川市倉沢の棚田の保全活動に関わって以来、地域づくりの推進に従事。大学卒業後、求人メディア会社を経て、2016年2月にNPO法人ESUNEを設立し、代表理事に就任。人と地域・社会との関係性、人と企業・団体など組織内の関係性を捉えなおす場や、市民参加プロジェクトの企画、「ひらかれた場」の創り手の支援に取り組む。また、大正大学地域構想研究所地域支局研究員として、藤枝市・静岡市での地域連携や首都圏との連携を推進。

事務局長兼プロジェクトコーディネーター 斉藤雄大



愛知大学地域政策学部卒業後、地域金融機関にて営業を経験。

2019年8月よりNPO法人ESUNEにて、事務局業務と地域企業や公益活動を行う団体に関わるローカルプロジェクトの設計、マッチング、伴走支援を行なっている。障がい者・外国人・非移住者も被支援者や観光客としてだけでなく、主体性を持って地域と関われる社会の実現に向けて活動中。



Source: <http://fcs-esune.blogspot.com/2020/10/9-1-1-105-httpswww3.html>

住んで良かった 働いて良かった 静岡県 Good for living Good for working in Shizuoka

一人ひとりを大切に！をモットーとし、
静岡で暮らし働く外国人を支援します
Cherish each one that is our motto,
we support foreigners who wish to live and work in Shizuoka.

登録支援機関（特定技能外国人支援受託）

外国人支援、生活相談、交流促進

外国人雇用コンサルティング

2021年2月9日

お知らせ

技能実習生から特定技能への切り替えの支援をさせていただきました。



コロナ禍で外国からの人材の受け入れができない中で

在日中の人材の在留資格切り替えは、とても貴重ですね

5年間、支援をさせていただきます。



ラグビー、サッカー、野球、スポーツの世界では
外国人の力を借りてチームを強くするのは当たり前の時代です。

会社経営も同じように、インターナショナルな感覚が求められています。

今や外国人材はただの労働力ではなく、
会社をより良く発展させていくための仲間、チームメイト、戦力なのです。

あなたのチーム(会社)を強くする為に外国人を戦力として迎えてみてみませんか？

弊協会では、技能実習生として3年間日本に住み、
勤め上げた豊富な経験の有る人材をお勧めしています。

☆ 静岡登録支援協会のお約束 ☆

1. 信用と信頼をモットーに嘘をつかない騙さない。
2. 人材に借金を背負わせない。
3. 悪質ブローカーを使わない。
3. 過剰接待をしない。
4. 中間マージンをカット、直接雇用を支援。
5. 入国後の手厚い支援。

※世界的にバッシングを浴びている人権問題にも真剣に取り組んでいます。

特定技能「登録支援機関」19登-002158

一般社団法人 静岡登録支援協会